

塩見川水系流域治水プロジェクト【位置図】

～災害から貴重な生命、財産を守り、地域住民が安心して暮らせる防災・減災対策の推進～

○令和元年東日本台風では、戦後最大を超える洪水により甚大な被害が発生したことを踏まえ、塩見川水系においても、事前防災対策を進める必要があることから、以下の取り組みを実施していくことで、あらゆる関係者の協働により流域における浸水被害の軽減を図る。



塩見川水系流域治水プロジェクト【ロードマップ】

～災害から貴重な生命、財産を守り、地域住民が安心して暮らせる防災・減災対策の推進～

- 塩見川では、上下流・本支川の流域全体を俯瞰し、国・県・市等の流域のあらゆる関係者が一体となって、以下の手順で「流域治水」を推進する。
 - 【短期】浸水の恐れがある箇所での河道掘削や土砂災害対策として砂防堰堤の整備、令和3年6月に公表した日向市立地適正化計画による関係機関や計画の連携強化、水害リスク情報の空白地帯の解消に向けた検討・調査を実施する。
 - 【中期】水位情報の充実やハザードマップ等を活用した避難啓発、支援等を実施し、避難体制の強化を図る。
 - 【中長期】計画的な堆積土砂撤去・支障木伐採や仮設排水ポンプの設置、流域の雨水貯留機能の向上として森林整備、治山事業の実施、立地適正化計画に基づく低災害リスク区域への立地・誘導等により、流域全体の治水安全度向上を図る。

区分	対策内容	事業主体	工程		
			短期	中期	中長期
氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策	洪水氾濫対策	宮崎県	河道掘削、樹木伐採 等		
		日向市	河道に支障となる草木や堆積土砂等の除去 等		
		宮崎県、日向市	内水被害の軽減や拡大防止		
	土砂災害対策	宮崎県	砂防堰堤の整備 等		
	高潮、地震・津波対策	宮崎県	堤防の地震対策 等		
	流域の雨水貯留機能の向上	地元活動組織	多面的機能支払制度等の活用		
		宮崎県	森林整備(再造林、下刈り、間伐等)		
			治山事業(治山ダム、山腹工等)		
		日向市	森林整備(造林・間伐等)		
		森林整備センター	水源林造成事業		
被害対象を減少させるための対策	水災害ハザードエリアにおける土地利用・住まい方の工夫	日向市	災害リスク情報提供による低災害リスク区域への立地誘導		
	まちづくりでの活用を視野にした土地の水災害リスク情報の充実	日向市	防災に関する関係機関や計画の連携強化		
		宮崎県	土砂災害警戒区域等の指定による土砂災害リスク情報の充実化		
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	土地の水災害リスク情報の充実	宮崎県	水位計・河川監視カメラ等の増設、安定した情報の提供 等		
		日向市	監視カメラ(冠水)の設置		
		宮崎県、日向市	河川パトロールによる水災害リスク情報の把握		
		宮崎県	浸水想定区域図の作成・データ提供 等		
		宮崎県	防災重点農業用ため池マップの周知		
	あらゆる機会を活用した水災害リスク情報の提供	日向市	立地適正化計画による一定の開発行為・建築等行為の届出義務 等		
	避難体制等の強化	日向市	ハザードマップを活用した啓発、防災訓練の支援 等		
		宮崎県	防災の日、防災週間における防災啓発		
			防災士の養成及び出前講座の実施		
			防災情報の共有		
	経済被害の軽減	日向市	水防用資機材の備蓄・管理		
			仮設排水ポンプの設置		
グリーンインフラの取組	治水対策における多自然かわづくり	宮崎県	生物の多様な生息・生育・繁殖環境の保全・創出		
			河川景観の保全・創出		
	自然環境の保全・復元などの自然再生	宮崎県、日向市、森林整備センター	湿地等の貴重な自然環境の保全		
			生物の多様な生息・生育・繁殖環境の保全・創出		
	魅力ある水辺空間・賑わい空間創出	宮崎県	川と自然とふれあえる親しみやすい河川空間の維持		
	自然環境が有する多様な機能活用の取組	宮崎県、日向市	水辺空間のレジャー等の利用		
			小中学生や任意団体等による環境学習		

※ 具体的な対策内容については、今後の調査・検討等により変更となる場合がある。